

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

**※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。**

**1. 学校概要**

学校名 広島県立安古市高等学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等教育学校  
 教員養成  技術業教育  
 その他（ ）

住所 〒731-0152

広島県広島市安佐南区毘沙門台3丁目3番1号

E-mail：Yasufuruichi-h@hiroshima-c.ed.jp

Website：www.yasufuruichi-h.hiroshima-c.ed.jp

児童生徒数：男子 397名 女子 550名 合計 947名  
児童・生徒の年齢 16歳～18歳

**2. 担当者** ※公表しません

**3. 実施活動（複数選択可）**

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（社会経済：TPPに関する問題についてのディベート）

**4. 活動内容**

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

- 姉妹校で開催された「平和週間」にて、生徒が平和に関するスピーチを行った。

夏季休業中に短期留学として訪れたオーストラリアの姉妹校で、「平和週間」イベントの一環として、予め短期留學生徒が平和について話し合い、まとめたものを代表生徒が姉妹校の生徒に向けてスピーチした。



- 2学年の総合的学習の時間に取り組んだディベートの論題の一つとして、「TPP 交渉において無条件に農産物の完全自由化をみとめるべきである。」を採用した。その論題について、生徒は自主的に、地理歴史・公民科、家庭科、理科の観点から資料を収集し、論理的な主張を試みた。



※ これら二つの活動は、ユネスコスクール加盟認可が年度途中であったため、生徒と教職員全体がユネスコスクールの活動の一環として取り組んでいるものではない。従ってHP掲載は希望しない。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（夏季休業中）